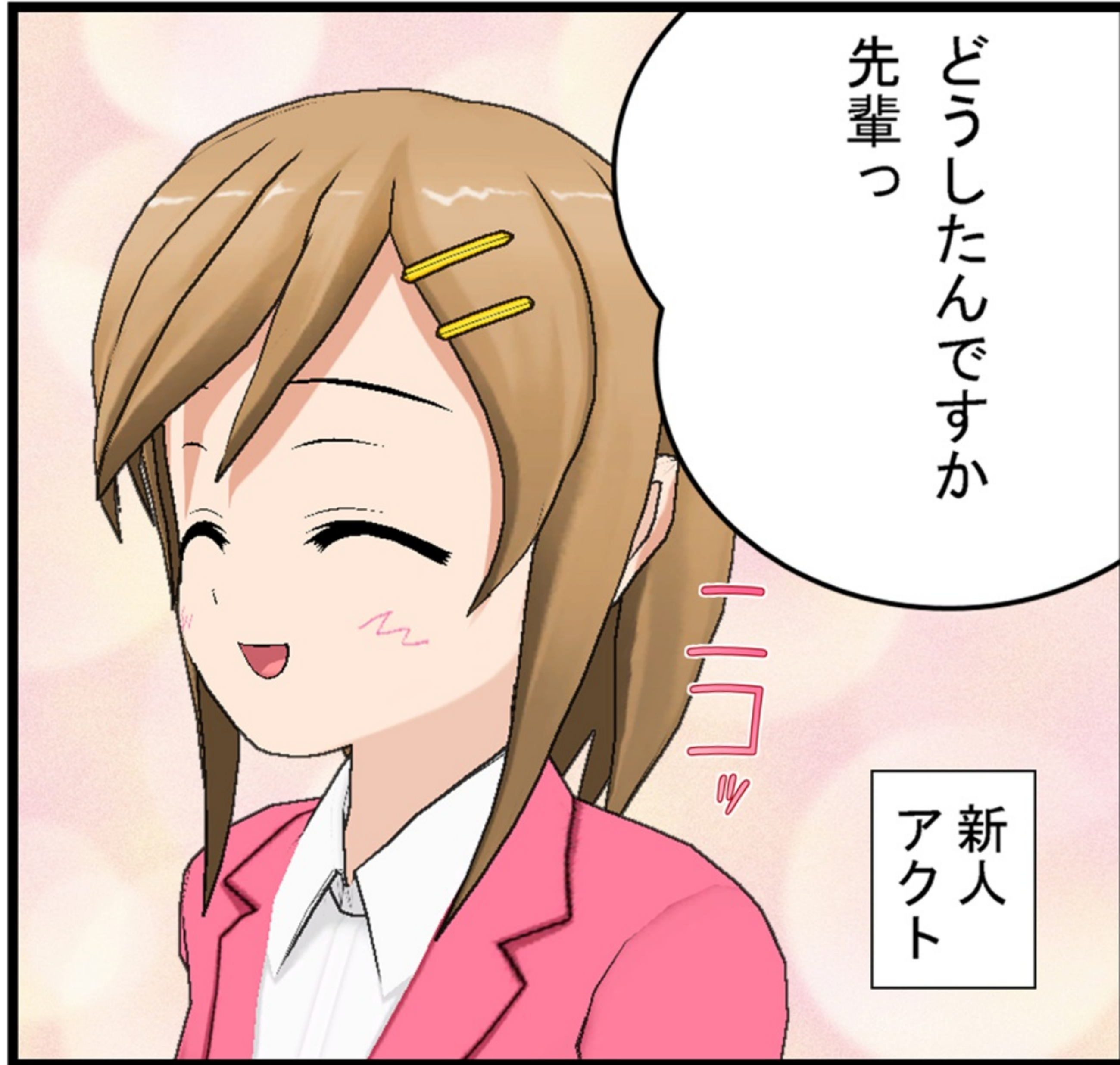
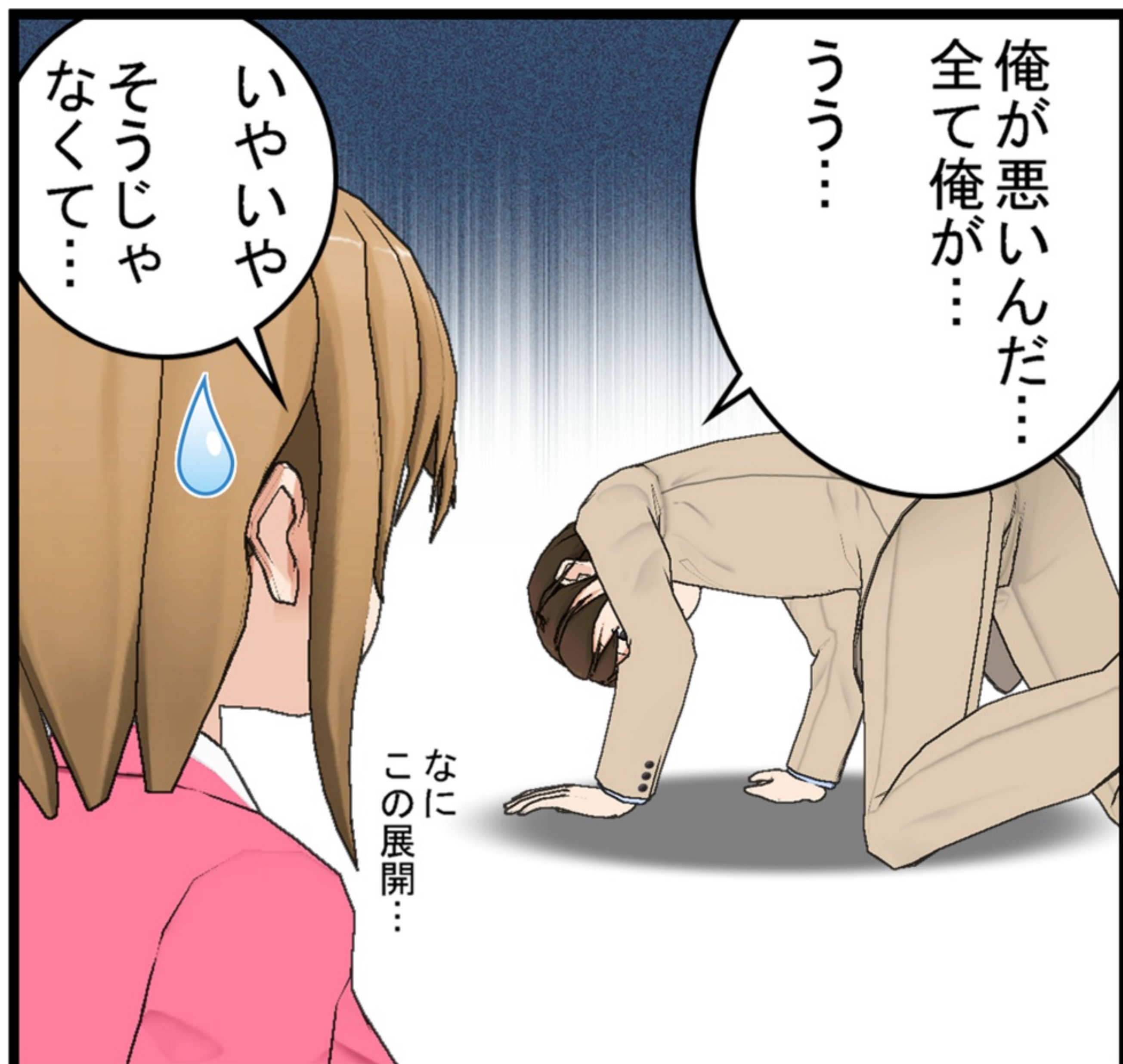


えっ データ不備!?

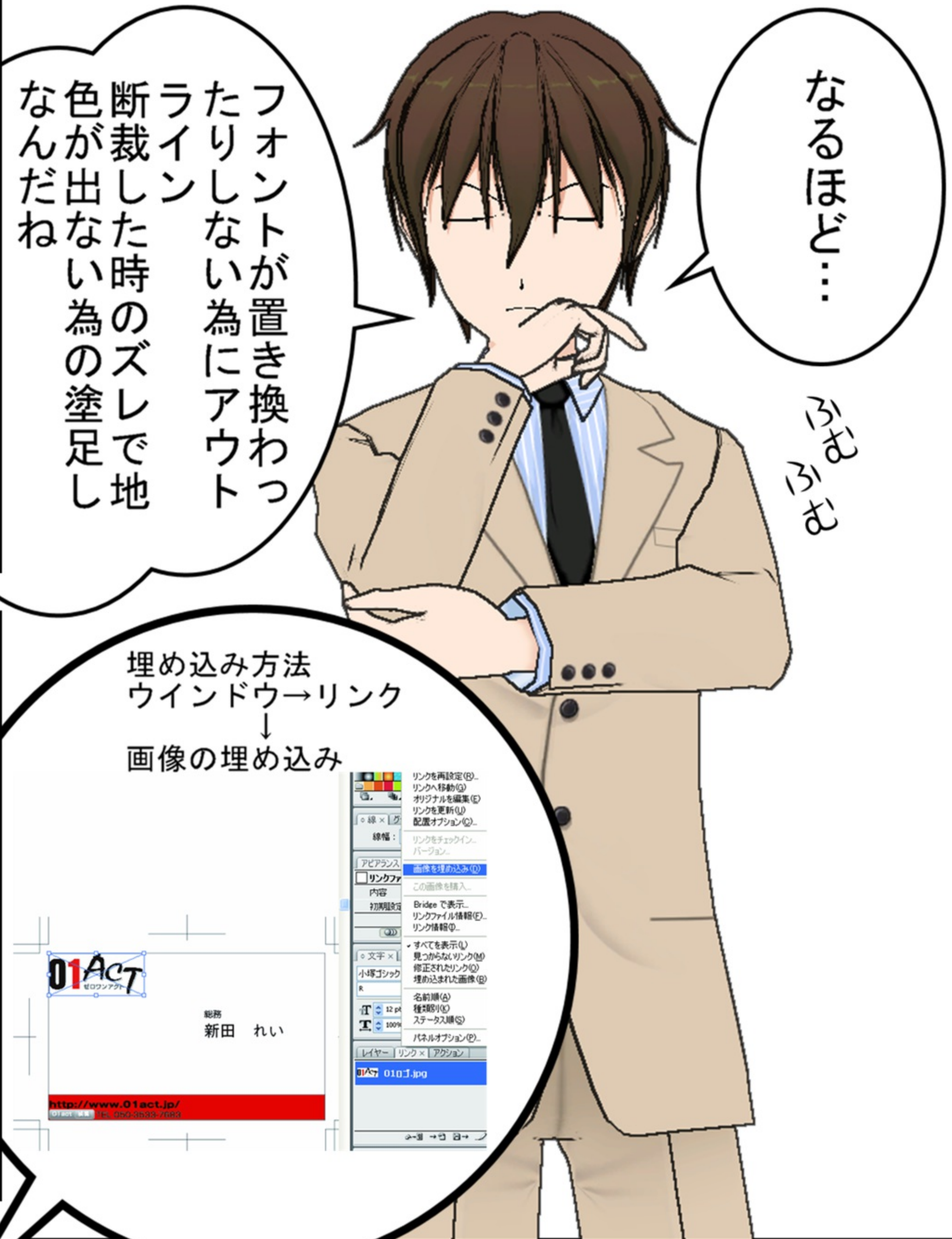






そうですよ
先輩っ
キヤー 素敵ーっ♡

そ...そうか?



なるほど...

フォントが置き換わったりしない為にアウトライン
断裁した時のズレで地色が出ない為の塗足し
なんだね

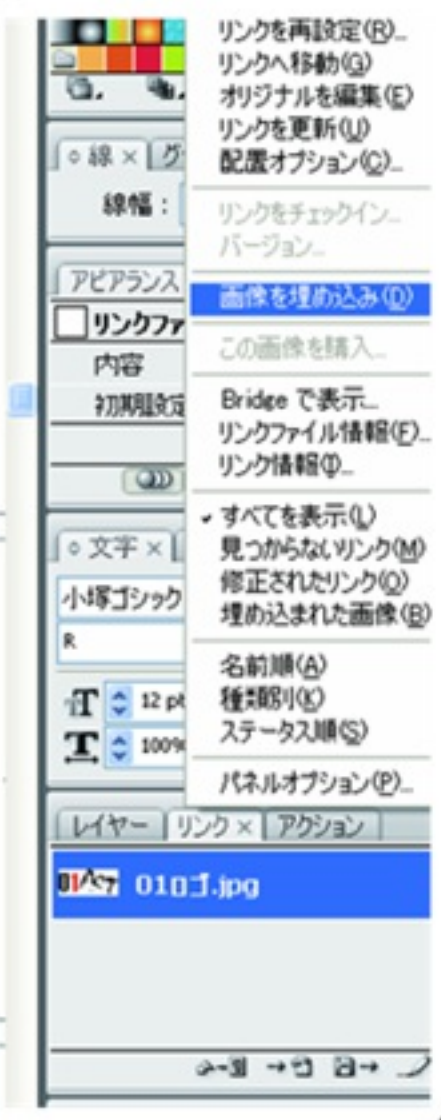


よし
修正して
入稿だあ
まだ
ダメです

リンク画像
のコトを忘
れてますよ



埋め込み方法
ウィンドウ→リンク
↓
画像の埋め込み



配置したリンク
画像と一緒に移動
していない
↓
使用したリンク
画像の埋め込み
もしていない
↓
画像がないので
映し出せない
「警告アラート」

データの制作したPC
↓
フォルダの中にある、画像をリンク配置
↓
イラストレーター上で画像を写し出して

イラストレーター
のファイルだけが
別のPCへ移動

ポイント③
リンク画像

画像の埋め込みを
していれば 移動
させても大丈夫!

「埋込み」とはイラストレーター1ファイルの中に
ご使用になられた画像データの情報そのまま入
っている状態です。

「リンク配置」はあくま
でも違う場所(例 お客様
のパソコンの中)にありま
す。このフォルダの中
にあり、保存されている
画像(等)に保存されてい
るデータはイラストレー
タ上で映し出している
だけですので、イラスト
レータの保存内容には、
このファイルを作成した
パソコンの中の○○とい
う場所に●●というフォ
ルダがあり、その中の「
●●」という名前の画像
データを映し出す」とい
うような情報しか入って
いません。

ですからプリントアウト
などをするとときには、コ
ンピュータがそのリンク
情報をたどって元ファイ
ルにたどり着き、元情報
を読み取ってあたかもそ
うに写真が存在するかの
ように印刷をします。

ですので、その元データ
が移動(別のフォルダや
場所に移動すること)した
り、名前が変わったり、イ
ラストレータのファイルだ
けが別のパソコンへ移動
すると「リンク元の場所
が分からない」というこ
とになり、「リンク切れ」と
いう現象を起します。(イ
ラストレータ上で画像が
表示されない状態)

そうすると元のデータが
読み込めない訳なので、
リンク画像が表示されず
印刷へ進むことが出来な
くなります。

ポイント③
リンク画像



よし
これで修正も
バッチリだ!

っていうか
君は何でそんなに
詳しいの

よかったですね
先輩っ

いーえい

白黒データ

01actでは出力の際、白黒データへ一括変換いたします。

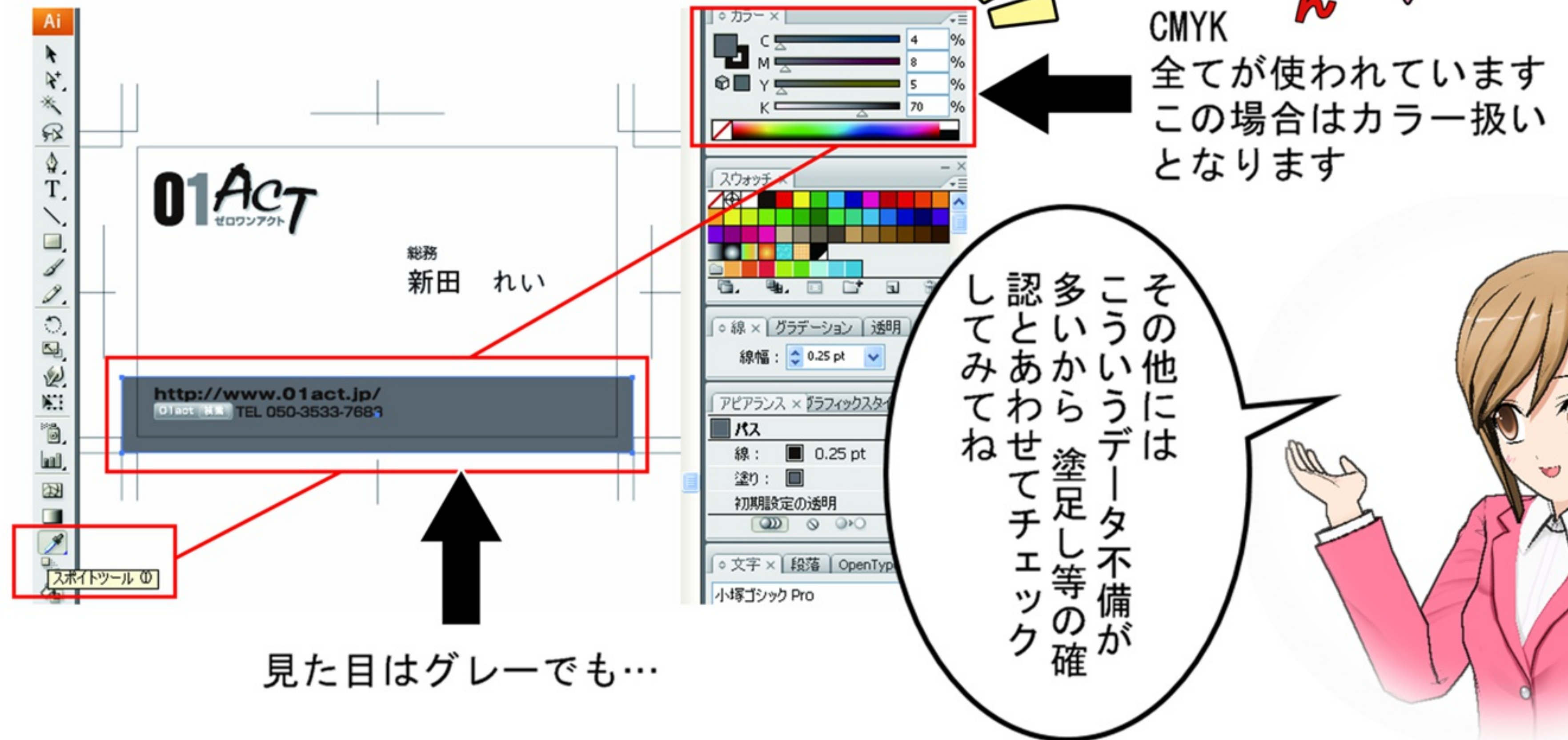
※あきらかにカラー印刷と思われるデータ等は当社よりお問い合わせの連絡をいたします。

例えばご入稿頂いたお客様のデータに（シアン青（C）マゼンタ赤（M）イエロー黄（Y）ブラック黒（K））の4色を使用されているオブジェクトが混在していた場合でも、白黒データに変換されることとなります。

その場合、濃淡や色目などが若干変化する場合もございますので、その点はご了承くださいませ。

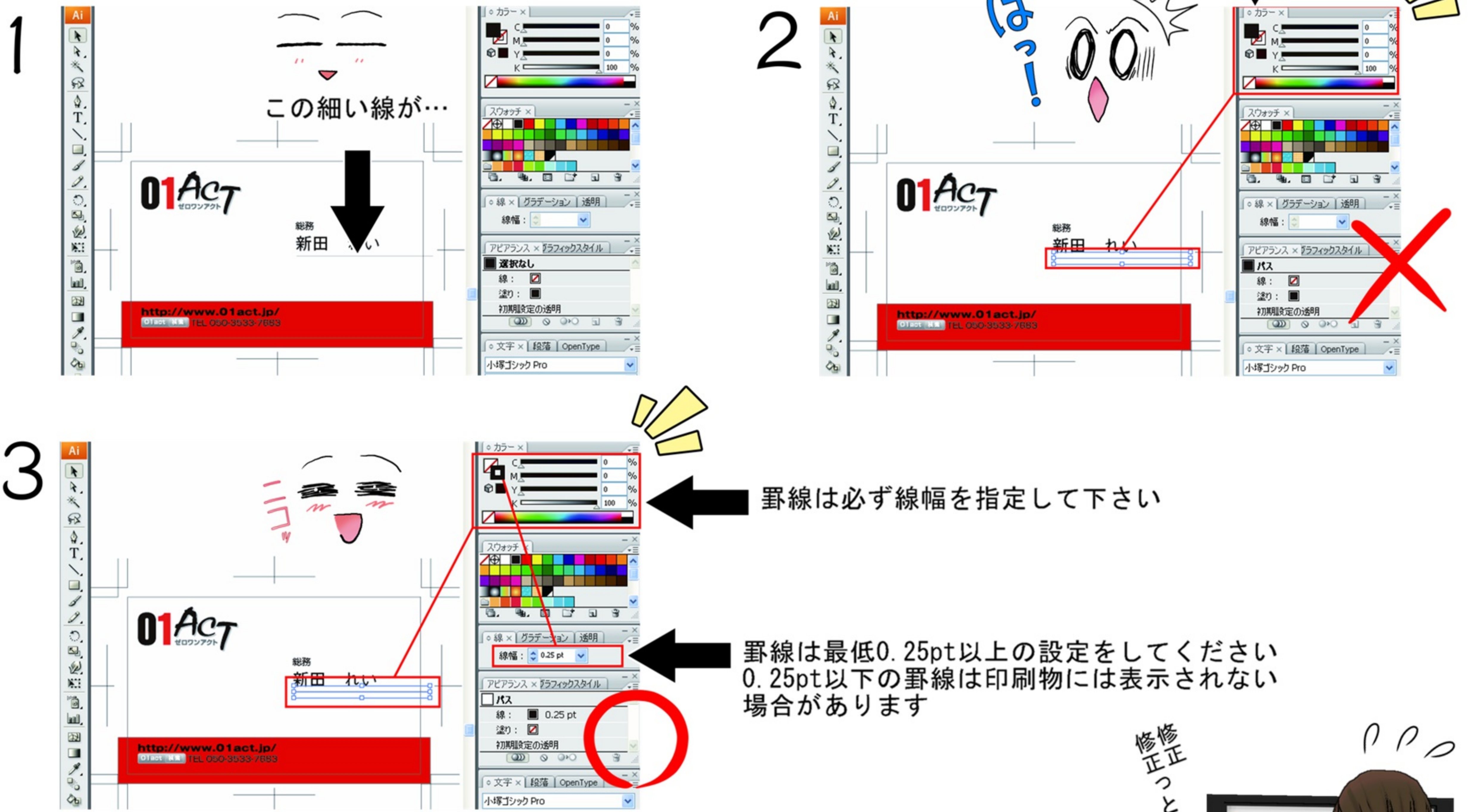
ご了承頂けないお客様につきましては、ご入稿頂く前に必ず完全データ（画像等も含め全てが白黒データ）になっているかどうかを再度ご確認の上ご入稿ください。

お客様のデータ不備（完全白黒データになっていないこと）により印刷後のクレームはお受けいたしかねますので、ご理解の上、ご了承いただきますようお願いいたします。



線について

線ではなく「塗り」になっている場合 画面や家庭用のプリンター等では表示されていますが、CTPなど精度の高いプリンターでは出力されません



「塗りのみの線（ヘアライン）」は、各出力機の最小単位のドットで出力される、という仕組みになっています。市販されているプリンタの解像度が仮に600dpi（1インチの幅に600個のドットが並ぶ細かさ）であれば、最小単位のドットの幅は「72ポイント（1インチ）÷600」=0.12ポイントとなるので、（推奨ではありません）目で確認できる程度の太さにはなりません。

しかしオフセット印刷用の高出力機の解像度は2400dpi～4000dpiほどにもなり、市販のプリンタなどと比べるとはるかに細かくなっています。このため最小単位のドットはより細かくなり、結果として印刷できる許容範囲をはるかに下回ってしまうのです。

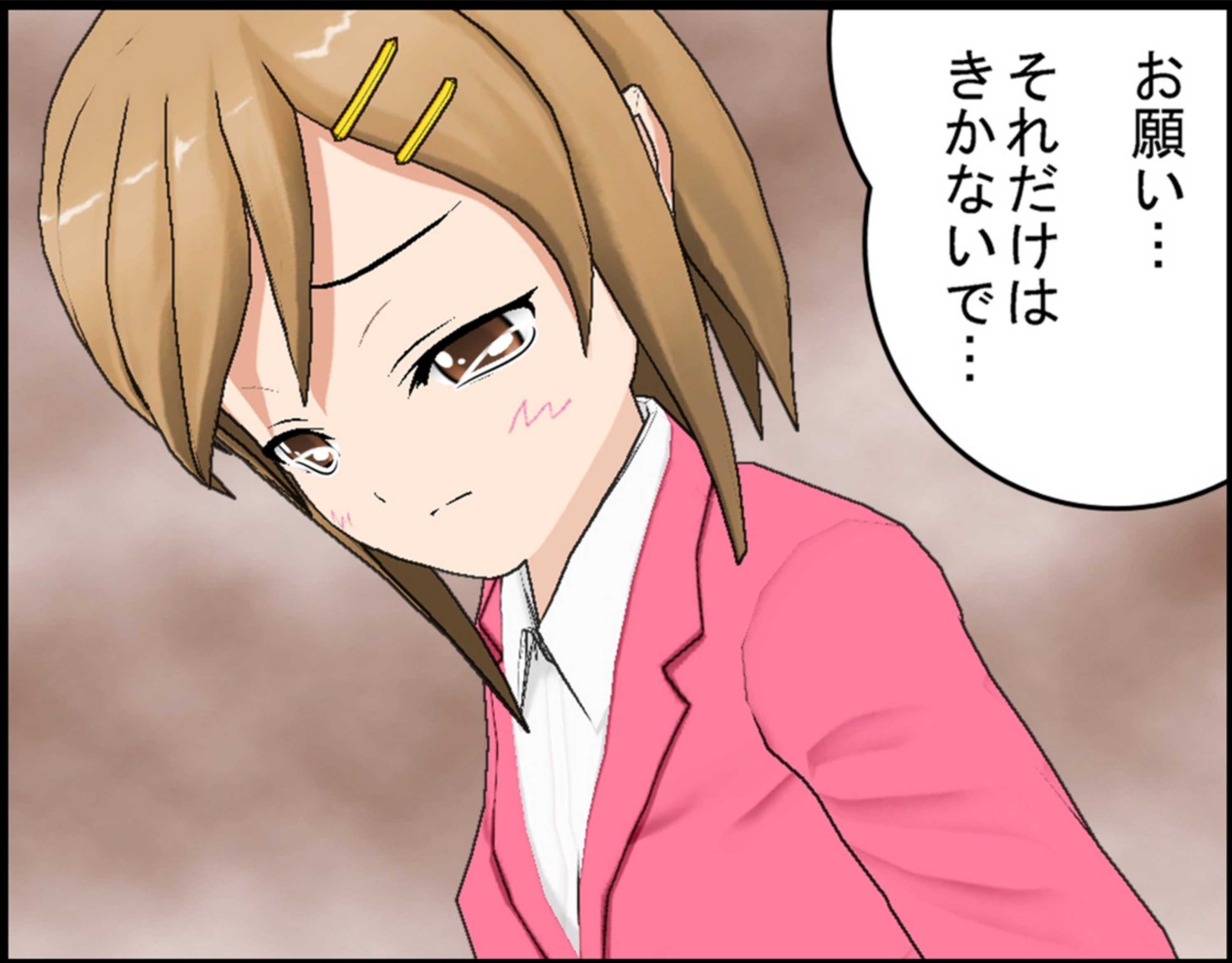
CMYK と RGB



RGBは主にモニターで表示するための光の三原色です。
R(レッド)、G(グリーン)、B(ブルー)をそれぞれ100%にして混ぜ合わせると白色になります。

CMYKは印刷用語で「シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック」を差します。
これは4色のインク色でフルカラーを表現するための基本的な色構成です。
C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(ブラック)をそれぞれ100%にして混ぜ合わせると黒色になります。

印刷用のデータを作成する場合は必ずカラーモードをCMYKにして作成して下さい。



知りたいよ 知りたいんだよ アクトちゃん!?! えっ データ不備!? おわり